

◇◆◇ 宮城薬剤師学術フォーラム 2018 プログラム ◇◆◇

日時：平成30年11月11日（日） 9:30～16:00
場所：宮城県薬剤師会館（仙台市青葉区落合2-15-26）

司会 阿部展子

9:30 開会挨拶 学術大会実行委員長 小野俊一
大会長挨拶 宮城県薬剤師会会長 佐々木孝雄

口頭発表

◆ 9:40～10:30

座長 千葉美和

- 『塩釜地区薬剤師会における薬剤師とケアマネジャーの連携強化の取り組み』
1(有)みやぎ保健企画 つばさ薬局 2宮城県塩釜地区薬剤師会 3塩釜ケアマネジャーネットワーク
○金田早苗¹, 佐々木菜穂¹, 塗正一², 後藤直³
- 『検査値に基づく処方監査・情報共有』
(有)みやぎ保健企画 つばさ薬局松島店 ○高橋雅人
- 『降圧配合薬および糖尿病治療配合薬の使用状況調査』
1医療法人岩切病院 薬剤部 2同 循環器内科 3東北医科薬科大学薬学部
○佐々木貴寛¹, 相馬真志¹, 中村悦子¹, 伊藤香織¹, 鈴木美恵¹, 鈴木美千代¹, 小川巴瑠奈^{1,3},
飯田優太郎¹, 小川義敬¹, 中嶋俊之²
- 『糖尿病患者におけるシックデイの知識調査およびパンフレットの有用性の評価』
総合南東北病院 ○板橋宏子

◆ 10:30～11:20

座長 藤田浩毅

- 『薬剤師が心肺蘇生法普及活動をする中で考えた一考察～アメリカ心臓協会 BLS インストラクターの経験より～』
(公財)仙台市医療センター 仙台オープン病院 薬剤部 ○橋本貴尚, 柘窪克行
- 『医薬品リスク管理計画(RMP)に基づいた副作用モニタリング用テンプレートに関する検討』
宮城県立がんセンター ○江刺晶央, 土屋雅美, 嶺岸なつみ, 猪岡京子, 高村千津子
- 『ICTを活用した医薬品連携推進～薬局におけるMMWIN活用事例紹介と展望～』
ひかり薬局大学病院前調剤センター
○松浦綾子, 尾形晶子, 櫻井裕子, 石川由紀子, 小泉浩司, 藤田尚宏
- 『保険薬局におけるMMWIN利活用事例紹介』
(有)メディファル コスモ薬局 ○阿部孝俊

ポスター発表

◆ 11:20～12:00

- 『健康食品の利用状況についての市民アンケート調査～各年代別における傾向と対策～』
1おいで薬局仙台店 2宮城県女性薬剤師会 3東北調剤薬局 4アクト調剤薬局 5みやぎ生協
6もみじ山調剤薬局 7アズ薬局岩沼店
○佐藤美和子^{1,2}, 井筒真喜子^{2,3}, 大井貴子², 志田美香^{2,4}, 勅使河原英子^{2,5}, 本間千佳^{2,6},
柳原容子^{2,7}, 三塚雅子²
- 『在宅医療における病院薬剤師の役割—在宅医療の現場で病院薬剤師が役立つための第一歩—』
医療法人金上仁友会 金上病院
○志村拓也, 諏江祥子, 後藤美和子
- 『薬学的知見から捉える吸入デバイスの利点・欠点』
医療法人岩切病院 薬剤部
○中村悦子, 佐々木貴寛, 相馬真志, 伊藤香織, 飯田優太郎, 小川義敬
- 『NST 薬剤師の視点で考える処方提案の意義』
1医療法人岩切病院薬剤部 2同 メディカルIT管理部 3同 循環器内科 4東北医科薬科大学薬学部
○佐々木貴寛¹, 伊藤香織¹, 鈴木美恵¹, 鈴木美千代¹, 小川巴瑠奈^{1,4}, 相馬真志^{1,2}, 中村悦子¹,
飯田優太郎^{1,2}, 小川義敬¹, 中嶋俊之³

(5) 『平成29年度医薬品計画的試験検査実施結果について』

¹ (一社) 宮城県薬剤師会 医薬品試験センター, ² 同 医薬品試験委員会

○塩野まどか^{1,2}, 佐々木孝雄¹, 加茂雅行², 瀬戸裕一², 星野和行¹, 金田早苗², 高橋文章², 千田利彦², 小笠原正則², 我妻恭行², 我妻邦雄², 牛澤啓至², 高田秀之², 関谷宗英²

◆ 12:00 ~ 13:00

ランチョンセミナー

座長 宮城県薬剤師会 会長 佐々木 孝雄

『骨粗鬆症治療薬の考え方～何を求め何を避けるか～』

講師: 福島県立医科大学医学部 腎臓高血圧内科学講座 主任教授 風間 順一郎 先生

共催 帝人ファーマ株式会社

□ 頭 発 表

◆ 13:10 ~ 13:50

座長 小笠原正則

(9) 『血液培養陽性症例を対象としたAST薬剤師主導の抗菌化学療法支援の効果』

東北労災病院 薬剤部 ○伊藤亮太, 渡邊卓嗣, 星野祐太, 菊地未由, 菅野和彦

(10) 『東北大学病院内服抗がん薬を用いるがん化学療法プロトコール開示における薬局の取り組み』

ひかり薬局大学病院前調剤センター

○倉島信彦, 石川由紀子, 瀬野尾千恵子, 尾形晶子, 櫻井裕子, 小泉浩司, 藤田尚宏, 松浦綾子

(11) 『地域包括ケア病棟における薬剤師の役割』

国家公務員共済組合連合会 東北公済病院 薬剤科 ○武田昇, 貴田岡徳子, 中村浩規

◆ 14:00 ~ 16:00

シンポジウム

座長 宮城県薬剤師会 常任理事 金田 早苗
宮城県薬剤師会 理 事 青木 良悦

『医療安全に資する体制・取り組み』

【基調講演①】「オピオイド鎮痛薬の安全な使い方—薬剤師との協働をはかる」

塩釜市立病院 緩和医療内科・ペインクリニック科 田島 つかさ 先生

【基調講演②】「医療安全について 行政の立場から」

宮城県 保健福祉部 薬務課 課長 安藤 京子 先生

【パネルディスカッション】

「最新且つ良質の医薬品情報は医療安全に貢献できる」

(公財) 仙台市医療センター 仙台オープン病院 薬剤部 橋本 貴尚 先生

「患者さんの安全を守ろう！薬局における取り組み」

ひかり薬局 医療情報安全管理室 伊藤 みどり 先生

「薬剤師は見た！患者さんのお宅ではこんな事が起きている」

つばさ薬局 薬剤師 佐々木 菜穂 先生

◆ 書籍展示(丸善雄松堂株式会社)

16:00 大会長賞表彰 宮城県薬剤師会会長 佐々木孝雄

閉会挨拶 宮城県薬剤師会副会長 富永敦子